

みすずふじづかちいきのうち・みず・かんきょうをまもるかい

美篤富士塚地域農地・水・環境を守る会（伊那市）

| | |
|----------|------------|
| ・組織の活動面積 | A= 50.6 ha |
| ・組織の構成員数 | 約 360 人 |

| | | | |
|--------|--------|-----------|--------|
| 組織形態 | 共同活動 ■ | 中山間直接支払 □ | 向上活動 □ |
| 取組開始年度 | 平成19年～ | — | — |

| | |
|-----|---|
| 構成員 | 農家、6区(笠原、芦沢、横町、南割、上大島、末広)、富士塚水利委員会、美篤小PTA、美篤土地改良区、末広財産区、笠原守る会 |
|-----|---|

組織の概要

藤沢川、三峯川高遠ダムからの取水によるみすず米の生産が中心の稲作地帯である。H14年からの団体営事業で完成した水路やため池であり、その中にH16年には地域住民らでホタル水路を取り入れ、農村環境の向上や地域の活性化に取り組んでいます。

農地や施設管理は農業者や施設管理者(美篤土地改良区、富士塚水利委員会、笠原守る会、末広財産区)が行っていますが、農業者の高齢化、担い手の不足等、維持管理作業が困難な時になってきている。

そこで環境に配慮した施設を整備していくとともに、農業者と地域住民が一体となって農地の保全、農業施設の維持管理に努めていきます。

農地、水、環境を守りホタルの乱舞に願いを込めて。



ホタル・オニヤンマも住める環境を願う



生物、生息地保護の為年間を通し水路、溜池管理を実施

守る会、PTA、児童会、力を合わせ生物観察
「今年は何がいるかな？」



用水溜め池取り入れ口土砂、ゴミを除去



将来の為桜苗の植樹



県内外を問わずカメラ愛好者の一大撮影スポットとなりました。